

みえ高校生県議会

事前説明会

事前相談会

みえ高校生県議会 事前説明会 開催概要

参加する高校生に、みえ高校生県議会の開催趣旨、当日の概要、県議会の役割と仕組み等を説明する事前説明会を開催しました。

(内容)

- 1 自己紹介
- 2 みえ高校生県議会の開催趣旨、当日の概要説明
- 3 県議会の役割と仕組み説明
- 4 質問作成の留意点等説明
- 5 その他

(開催日) ※：オンライン開催

- 6月 7日 (金) 津西高等学校 (広聴広報会議委員：小林座長)
- 6月11日 (火) 伊勢高等学校 (広聴広報会議委員：松浦委員)
- 6月12日 (水) 紀南高等学校 (広聴広報会議委員：荊原委員) ※
- 6月13日 (木) 津田学園高等学校 (広聴広報会議委員：藤根委員)
- 6月17日 (月) 名張高等学校 (広聴広報会議委員：吉田委員)
- 6月17日 (月) 津工業高等学校 (広聴広報会議委員：東委員)
- 6月18日 (火) 四日市高等学校 (広聴広報会議委員：龍神委員)
- 6月18日 (火) 津高等学校 (広聴広報会議委員：伊藤委員)
- 6月19日 (水) みえ夢学園高等学校 (広聴広報会議委員：辻内委員) ※
- 6月19日 (水) 相可高等学校 (広聴広報会議委員：荊原委員)
- 6月19日 (水) セントヨゼフ女子学園高等学校
(広聴広報会議委員：辻内委員) ※

(質問作成の留意点における質疑)

- ・高校生にとっては6分話すのはかなり長いと感じる。相手が何を答えればいいのかを伝えるために、6分目いっぱい使って話すのがいいのか？
→場合によるが、今回は持ち時間が短いので質問自体はあまり長くないほうがいいかもしれない。最初に「何について聞くか」と「提案」を言ってもいいかもしれない。
- ・質問とは別に提案をしたほうがいいか？
→提案はぜひやるべき。もうやっていることについても、もっとこうしてほしいとか、私はこう思うとか、再質問で考えてもらおうと思う。

・ 映写資料はなるべく多い方がいいか？

→ 作戦にもなるので一概には言えないが、いろいろ事例を見せたいときはたくさん出してもいいと思うし、印象付けたいものがあれば少数に絞るという手もある。

・ 質問の数に制限はあるか？

→ 制限はないが、トータル15分で収めなければならないので、時間配分には注意が必要。自分も持ち時間いっぱい質問を詰め込んでしまい、一つ一つの質問が消化しきれないことがよくある。今回は質問時間が6分なのでしゃべりだすとあっという間に過ぎてしまう。一つに絞ったほうがいい質問になるかもしれない。

(当日の様子)



みえ高校生県議会 事前相談会 開催概要

参加する高校生が作成した質問内容（案）に対して、議員からブラッシュアップに向けたアドバイスを行う事前相談会を開催しました。

（内容）

- 1 自己紹介
- 2 参加校から質問内容の概要説明
- 3 担当議員から生徒へのアドバイス
- 4 今後のスケジュールおよび当日の留意点等説明

（開催日）※：オンライン開催

- 6月15日（土）津西高等学校・伊勢高等学校
（広聴広報会議委員：伊藤委員・東委員）
- 6月21日（金）津田学園高等学校（広聴広報会議委員：藤根委員） ※
- 6月22日（土）津高等学校・紀南高等学校
（広聴広報会議委員：荊原委員・吉田委員）
- 6月24日（月）みえ夢学園高等学校（広聴広報会議委員：松浦委員） ※
- 6月25日（火）四日市高等学校・名張高等学校
（広聴広報会議委員：辻内委員・吉田委員） ※
- 6月26日（水）セントヨゼフ女子学園高等学校・相可高等学校
（広聴広報会議委員：芳野委員・龍神委員） ※
- 7月 9日（火）津工業高等学校（広聴広報会議委員：小林座長）

（主な議員からのアドバイス）

- ・よそではやっているのに三重ではやっていない、という視点で考える。
（先進事例を探す）
- ・最初は視野を広く持ち、狭くしていった考える。
- ・提案を受ける側の気持ちで考える。「なぜこれまで実現していないのか？」や、「実現するためには何が必要か？」を調べたり、配慮をしたりして、それを盛り込んで質問にする。突っ込まれそうなところを逆算して潰していくと、実現可能性が高くなる。

- ・自分たち以外の生徒にも聞いてみて、当事者の声として聞いてきて、質問に織り交ぜていくとよい。質問者だけでなく、その後ろにも同じ問題意識を持っている人がこれだけいますよということを提示することができる。

(当日の様子)

